

平成28年度予算

平成28年度の一般会計予算は、182億9,300万円（対前年度比16億5,700万円の減）、11の特別会計は、合計114億2,607万円（対前年度比3億5,161万円の減）となります。

平成28年度当初予算

平成28年度当初予算は、4月に市長選挙が予定されていることもあり、政策的な経費を外した、いわゆる*「骨格予算」を編成しました。政策的経費については、新市長が選任された後、速やかに補正予算で予算化します。

*「骨格予算」とは、選任された新市長の活動を制限することのないよう、新規事業や政策的な事業については予算化せず、行政運営に必要不可欠な人件費、扶助費等の義務的経費や、継続的に行っている事業に係る経費を中心に計上した予算をいいます。

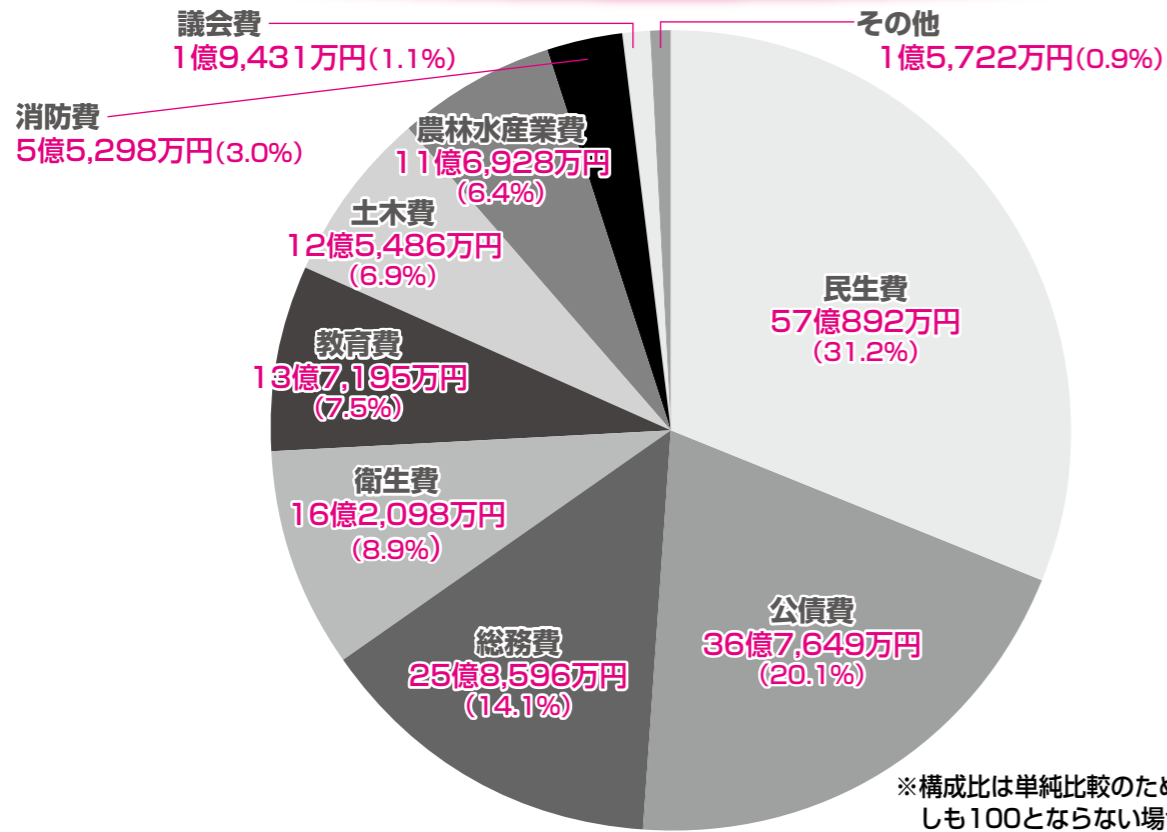
会計別予算

会計名	予算額
一般会計	182億9,300万円
特別会計（小計）	114億2,607万円
国民健康保険特別会計	41億3,844万円
後期高齢者医療特別会計	4億6,278万円
介護保険特別会計	44億5,735万円
介護サービス特別会計	5万円
公共下水道事業特別会計	2億6,118万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	4億1,525万円
農業集落排水事業特別会計	4億1,309万円
浄化槽整備事業特別会計	3億5,358万円
コミュニティプラン整備事業特別会計	1,062万円
簡易水道事業特別会計	8億9,879万円
飲料水供給事業特別会計	1,494万円
合計	297億1,907万円

企業会計

水道事業会計	4億3,665万円
--------	-----------

一般会計 歳出 182億9,300万円



用語解説

〔歳入〕

- **自主財源**
市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など、自主的に収入する財源。
- **依存財源**
地方交付税、市債、国庫支出金、県支出金、地方譲与税など、自主財源以外の財源。
- **市税**
市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など市が課税徴収する税金。
- **分担金及び負担金**
保育料や特定の事業に対する収入。
- **使用料及び手数料**
市が管理している施設を利用する際の料金や、市が行うサービスを利用した際の料金など。
- **地方交付税**
全国のどのまちでも

〔歳出〕

- 一定の行政サービスを行えるように市町村間の財政力の差をなくするために国から交付されるお金。所得税、酒税、法人税、消費税、たばこ税の5税が原資。
- **地方消費税交付金**
消費税の一部が県と市町村に交付される。交付額は、人口と業者数を基準に配分。
- **国庫支出金**
市が行なう仕事に対して必要性に応じて国から支給されるお金。
- **県支出金**
市が行なう仕事に対して必要性に応じて県から支給されるお金。
- **市債**
公共施設などを整備するために必要なお金を国などから調達する借金。
- **民生費**
身体障害者、高齢者、児童などの福祉に関する経費。
- **公債費**
市が借りたお金（借金）の返済経費。
- **総務費**
企画、財政、電算処理、税の賦課、戸籍、選挙など一般的な行政事務の経費。
- **衛生費**
保健事業、環境に関する経費。
- **教育費**
幼稚園、小中学校など教育に係る経費と生涯学習やスポーツ振興などの経費。
- **土木費**
道路や河川、公営住宅の建設、整備、維持のための経費。
- **農林水産業費**
農業、林業、水産業の振興のための経費。
- **消防費**
消防や火災予防に係る経費。
- **議会費**
議会の活動に必要な経費。

一般会計 歳入 182億9,300万円

